

Windows11

入門コース

マウスカーソルの絵をどこかに入れてください。

タイトル：Windows11 入門コース

文字色：背景色（#0078d4）に埋もれない色
教材の配色（右下）から浮かない色

書体：正方形みたいな角ばった感じ

イメージ：デジタル、角丸正方形（硬いけどかっちりしすぎない）、窓、風、シンプル

参考：教材の配色

第1章 Windows11の基本操作

1-1 Windows11の起動

1-2 Windows11の終了

1-3 アプリの起動

1-4 アプリの配置

1-5 アプリのアイコンの表示

1-6 タスクバー

1-7 仮想デスクトップ

1-8 確認テスト

第2章 アプリの活用

第3章 ファイル操作と管理

第4章 ユーザーの環境設定

第5章 システムのメンテナンス

教材トップに戻る

Windows11 入門コース

第1章 Windows11の基本操作

1-5 アプリのアイコンの表示

スタートボタンを押して、表示されるアイコンは、インストールされているアプリの中の一部です。

スタート画面にアプリのアイコンを表示する

アプリの中で、よく利用するものを常にスタート画面にアイコンを表示させておくことができます。

まず、スタートボタンをクリックし、[すべてのアプリ] をクリックしてアプリの一覧を表示します。

ここで、アプリのアイコンを右クリックすると、メニューが表示されます。ここでは例として「Outlook」を右クリックしました。

